平成18年度各会計決算を認定

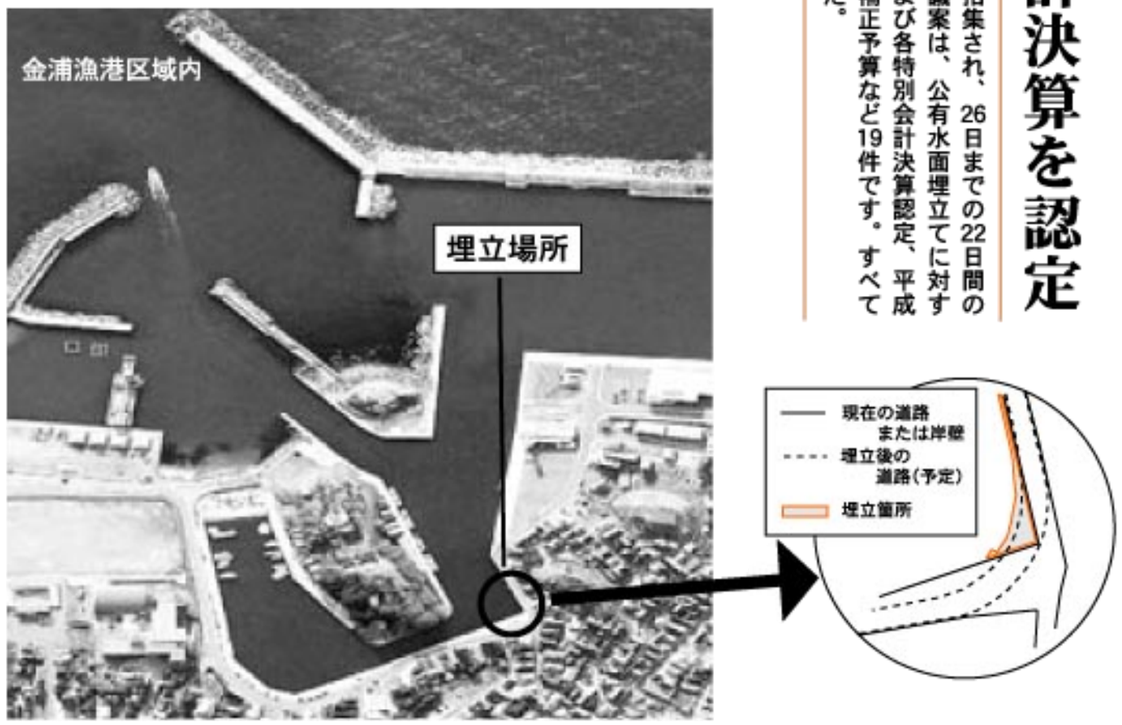
市議会9月定例会が9月5日に招集され、26日までの22日間の会期で開かれました。上程された議案は、公有水面埋立てに対する意見や、平成18年度一般会計および各特別会計決算認定、平成19年度一般会計および各特別会計補正予算など19件です。すべて原案のとおり認定、承認されました。

上程された主な議案

◇公有水面埋立てに対する意見について

金浦漁港内の公有水面埋立てについて市長の意見を求められたことにより、公有水面埋立法に基づき、議会の議決を求めたものです。

▽埋立免許申請者
　秋田県知事
▽埋立ての場所
　にかほ市金浦字塩焚浜114番地5から金浦字金浦391番地6に接する護岸敷地先の固有水面
▽埋立ての目的
　臨港道路塩焚浜1号線を改良し、交通の円滑化を図る
▽埋立ての面積
　152・53㎡
▽埋立てに対する意見
　異議なし



主な市政報告

◆新潟県中越沖地震対応

新潟県柏崎市より、「農業集落排水施設災害対策応援に関する協定」に基づく応援要請があり、下水道課の職員1名を7月29日から8月4日までの7日間、管路等の復旧作業のために応援派遣をしました。

また、市では一日も早い復旧を祈り、日本赤十字社を通じ、30万円の義援金を贈りました。

◆企業立地の促進

企業立地を促進するために、自治体の取り組みや対象企業の支援を行う「企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律」通称「企業立地促進法」が6月11日に施行されました。

このことを受けて、本市を含む6市1町および県、研究機関で組織する中で協議・作成された基本計画が7月30日に国の同意を得たところです。

今後は、この法律に基づく各種支援策の具体的な活用について協議をしてまいります。

9月定例市議会

◆普通地方交付税

19年度の普通地方交付税は、43億6、478万1千円と算定されました。前年度当初算定額に対して、5億3、057万6千円の増、率にして13・8％の増となっています。

この要因としては、基準財政需要額に大きな差異はなかったものの、基準財政収入額のなかで、3カ年分の税収をもとに調整される、法人税割の基準税額が前年度は、17年度のTDK株式会社関連の好調な業績と過年度分の修正申告などにより、一時的に増加したものの、今年度は減少に転じ、対前年度比で5億1、700万円あまり落ち込んだことから、基準財政収入額が大幅な減少となりました。この結果、基準財政需要額と基準財政収入額の差である交付基準額が増加したものであります。

また、今年度から新たな制度で国が示した9つの成果目標に基づき、全国平均以上の成果をあげた自治体に対して、頑張りの成果を普通交付税の算定に反映させる「頑張る地方応援プログラム」のにかほ市の増加需要額は、3、157万3千円でありました。全体的には、行政改革による対象経費の歳出削減実績が比較的大きく反映されています。

また、交付税の不足を補うための振替措置である臨時財政対策債の発行可能額は、対前年度比9・3％減の4億4、267万9千円となりました。

◆まちづくり交付金事業

まちづくり交付金事業による金浦地区都市再生整備計画は、「にかほ市総合発展計画」に基づくまちづくりを進めるために、本年3月にまとめた予備調査報告書の内容により、6月8日に国に対する概算要望を行い、現在は11月の本要望に向け必要な作業を行っているところです。

具体的には、市職員による「検討委員会」を7月9日に立ち上げたほか、市民の意見を計画に反映させるための「金浦地区まちづくり住民検討委員会」を7月12日に設置しました。この両委員会で整備計画に盛り込むべき事業メニューなどの検討を行っています。

計画の中心となる文化施設の建設については、本年3月に「総合文化センター建設基本構想検討委員会」からいただいた報告書を踏まえながら、にかほ市のシンボルとしてふさわしく、かつ建設や運営にかかる経費について、市の財政上の制約にかない、多数の市民の皆さんから利用していただけるような身の丈に合った施設や内容にしたいと考えています。

金浦地区まちづくり住民検討委員会

◆市税の収納率向上

6月定例会で申し上げた、市税や使用料などの収納率を高めるための対策を協議・実践するために、副市長を本部長とする全庁的な収納対策本部を8月に立ち上げました。

市民負担の不公平感をなくすことや市の財源確保のため、税制度の周知や納税相談の実施、悪質な滞納者への処分など、収納に関するさまざまな事案を協議・検討し、実践していきます。

◆年金記録問題

年金記録をめぐる問題については、市民の皆さんも大変心配していることから、社会保険事務所と協力し、臨時年金相談所を象潟地域で7月25日、仁賀保地域で8月28日、金浦地域で8月30日にそれぞれ開設しました。

幸いにも、にかほ市の国民年金の納付記録は、年金制度発足当初から旧3町ともに保存しており、記録の閲覧やコピーが必要な場合には無料で対応しています。また、年金相談に住民票や戸籍謄本などが必要な場合にも、交付手数料を無料にするなどの便宜を図って対応しています。

◆集中豪雨による被害状況

（詳細については5・6ページを参照ください。）